
広島県版 OQ通信 号外

メールマガジン（平成 30 年 9 月 1 0 日配信）

このたびの平成 30 年 7 月豪雨により被害を受けられた皆様には、心からお見舞いを申し上げます。

さて、本メールは、広島県「被災建築物応急危険度判定士」の登録をいただいている方へお送りしています。

広島県の建築行政の推進につきましては、平素から御理解と御協力をいただき、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

このメールマガジンは、被災建築物応急危険度判定に関する連絡や情報をご案内するためのツールの一つです。次のとおり、広島県版 OQ 通信メールマガジン号外を発行します。

//////////////// I N D E X //////////////////

1. 平成 30 年北海道胆振東部地震について

////////////////////////////////////

■ 1. 平成 30 年北海道胆振東部地震について —————

平成 30 年 9 月 6 日 03 時 07 分に北海道胆振地方中東部を震源とするマグニチュード 6.7 の地震が発生しました。

札幌市（震度 6 弱）及びむかわ町（震度 7）においては、9 月 7 日より被災建築物応急危険度判定の実施が決定しました。

この判定活動について、現時点で北海道では、基本的に道内の判定士で行うこととしています。他県からの判定士の応援は最大でも北海道・東北ブロック内での対応となる見込みのため、広島県への応援要請はないと思われます。

このことについては、次の広島県ホームページに掲載し、逐次更新していきます。広島県に応援要請がある等、状況に大きな変化があった場合は改めて、このメールマガジンでお知らせします。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oukyu-madoguchi/>

また、今後、国内で大きな地震が発生した場合には、こちらのホームページで応急危険度判定の実施状況を確認していただければと思います。

☆最後までご覧いただきありがとうございました☆
